

一般財団法人
中野区障害者福祉事業団だより

『お元気ですか80号』 令和6年3月号

お元気ですか

●発行 一般財団法人中野区障害者福祉事業団
〒165-0026 中野区新井二丁目8番13号
TEL 03 (3388) 2941 FAX 03 (3388) 2942
URL <http://www.sjf-city-nakano.or.jp>
E-mail info@sfj-city-nakano.or.jp

令和5年度「働く障害者の勤続表彰式」

令和5年10月7日(土) 開催

なかの芸能小劇場(スマイルなかの2階)

令和5年度「働く障害者の勤続表彰式」は、今回で14回目となりました。表彰対象者61名のうち13名の受賞者とご家族、ご来賓が式典に出席されました。式典では、ご来賓の中野区副区長 青山敬一郎 様、ソニー希望・光株式会社 代表取締役社長 大庭薫 様、東京都立中野特別支援学校長 和田慎也 様からご祝辞を賜りました。また、青山副区長より記念品の授与をいただきました。受賞された皆様、おめでとうございます。



特別勤続表彰の山本さん



優秀勤続表彰のみなさん



優秀勤続表彰のみなさん



精励勤続表彰のみなさん

受賞者内訳 計 61 名 (各勤続年数は基準日現在による)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| ・特別勤続表彰 3名 (勤続年数 20 年以上) | ・優秀勤続表彰 13 名 (勤続年数 10 年以上) |
| ・優良勤続表彰 20 名 (勤続年数 5 年以上) | ・精励勤続表彰 25 名 (勤続年数 1 年以上) |

👉次ページにつづきます

令和5年度「働く障害者の勤続表彰式」

～表彰された方々の紹介「みんな元気に働いています！」～

特別勤続表彰 山本 晶子さん

入社後、20年もの期間を安定して働き続けられ、今回、特別勤続表彰の受賞となりました。表彰式の中でもアナウンスされましたが、山本さんのご主人様は、来年度の特別勤続表彰の対象になっています。まさに、夫婦お二人で支え合いながら乗り越えてきた20年だったのではないのでしょうか。

山本さんの謝辞の中では、「入社した頃は分からないことだらけでしたが、職場の方や支援者に相談し、一つ一つ解決しながら今日まで続けられる事ができました」といったお話がありました。分からないことをあいまいにせず相談することが、安定した長期就労には不可欠なのかもしれません。これからも基本に忠実に、ご自身のことも大切にしながら働き続けていきたいと思います。



～ご家族（ご主人様）より～

いろいろあったけど、頑張ってきて良かった。自分も頑張るので、これからも頑張ってもらいたいと思う。

優秀勤続表彰 湖西 哲史さん

入社して10年が経過した湖西さんは、優秀勤続表彰を受賞されました。飲食店厨房での調理補助や食器洗浄の仕事は、臨機応変さに加えてスピードも求められます。毎月変わり続けるメニューにも対応でき、日々全力でお仕事に取り組んでいらっしゃいます。

湖西さんの謝辞からは、毎日のお仕事を詳しく説明して下さったことと併せ、家族からの励ましや支えがあり、本日まで頑張ってきたことから、「今の職場で働き続けていけることが、とても嬉しい」というお話がありました。これからも、全力でお仕事に取り組んでいる湖西さんを応援していきます。



～ご家族（お母様）より～

就職した頃は、とにかく1日1日をと思っておりましたが、周囲の支援もあり10年を迎えることができました。表彰式は、今後も本人が働き続ける励みになりました。ありがとうございました。

優良勤続表彰 芦崎 俊太郎さん

入社して6年目を迎えた芦崎さんは、今回、優良勤続表彰を受賞されました。社内では清掃業務を担当しており、現在では「任せられる存在」として期待される立場にもなっています。ご自身も120%の力でその期待に応えようと日々努力を重ねているとのこと。

謝辞の中では、仕事にメモをとることの大切さや、周囲とのコミュニケーションに必要なこととして、人の話をよく聴くことを心掛けているとのこと。さらに「今日を迎えられたのは、家族をはじめ、職場の皆様や周囲のサポートがあったからこそ」と感謝の気持ちを述べられました。これからも周囲の皆様に愛され、活躍できるように応援していきます。



～ご家族（お母様）より～

会社の皆様をはじめ、多くの方に支えていただいたおかげで、勤続表彰を受けることが出来ました。今後も働き続けていけるよう、皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願い致します。

「なかの区報」に掲載されました

特集：障害のある方の『働く』を支える（令和5年11月20日号）

「障害のある方の『働く』を支える」の特集テーマにあわせ、今回の勤続表彰式でも表彰された山本さんが勤務している「ソニー希望・光株式会社」様が紹介されました。正社員として働く山本さん達の様子と、職場内でのサポートが取り上げられました。

中野区役所庁舎内「職場体験実習」

中野区健康福祉部障害福祉課にて、職場体験実習を4回行いました。実習希望者の意向に応じて、3日間と5日間の実習を選択できます。企業実習前のステップアップの場として活用されています。

職員への「ハウレンソウ（報連相）」、指示通りに進めていく事を目標に実習しました。

印刷物の所定位置に、名刺大のシールを貼る作業の様子➡
・正確さと効率性を意識して作業しました。

実習参加者の声



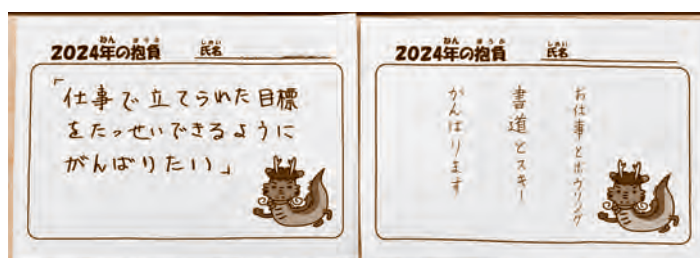
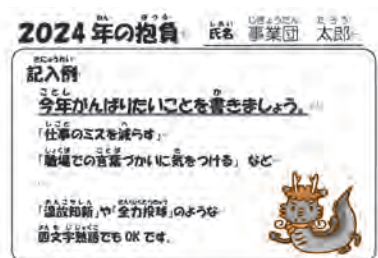
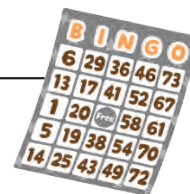
5日間、実習に参加しました。初めは職員さんに報告や質問などの声かけをすることに緊張しましたが、区役所での実習はめったにない機会なので、良い経験ができたと思っています。

障害福祉課職員と協働し、事業団の就労支援担当者が実習支援を行っています。



定着(余暇)支援事業 たまり場にこカフェ「新年会」

令和6年1月26日（金）たまり場事業「にこカフェ新年会」を行いました。事前申し込みは、20名。2グループに分かれ、参加者から今年の抱負を述べていただきました。最後は、ビンゴ大会で職員ともども盛り上がりました。



障害者のための就職準備フェア開催

令和5年12月15日(金)

会場：東京新卒応援ハローワーク出会のフロア

ハローワーク新宿、東京障害者職業センター、新宿区、杉並区、中野区の障害者就労支援機関が共催し、知的障害者及び精神障害者の雇用促進を目的に「障害者のための就職準備フェア」を実施しました。



コロナ禍においては、DVDの制作やYouTubeでの動画配信を通し、雇用促進事業を実施してきましたが、今年度は3年ぶりに対面での通常開催となりました。

当日は、知的障害者対象の講座と精神障害者対象の講座に部屋を分け、第1部「就職準備講座～働くために必要なこと～」をテーマに東京障害者職業センターのカウンセラーにお話しいただきました。第2部では、「企業担当者と働いている人のメッセージ」と称して、実際に障害者を雇用している企業担当者和その企業で働く障害のある方、また、当事者を支える事業所の支援員にご登壇いただき、就職するまでに取り組んだことから、実際に働くことで感じたこと等をお話しいただきました。

参加者の内訳

		新宿区	杉並区	中野区	合計
	本人	6	13	3	22
精神	支援者	1	6	1	8
	家族	0	1	0	1
	合計	7	20	4	31
知的	本人	0	3	10	13
	支援者	0	1	6	7
	家族	0	0	4	4
	合計	0	4	20	24
精神・知的合計		7	24	24	55

障害者就労相談会 (in 中野区役所)

令和5年11月16日(木)

中野区障害者自立支援協議会主催「障害者就労相談会」に、相談員として参加しました。

就労を検討している区内在住の障害のある方・ご家族、障害者雇用に関心のある区内事業者を対象としており、区役所1階区民ホールで年に2回催されています。



就労支援に関してご相談下さい

「障害者雇用として一般企業で働きたい！」

「既に就労中だが、職場で困っていることがある…」

就労に関するご相談がございましたら、まずは下記までご連絡下さい。

一般財団法人中野区障害者福祉事業団
(中野区障害者就労支援センター)

就労支援担当まで

(土日祝日・年末年始を除く8:30～17:15)

TEL 03-3388-2941

E-mail job@sfj-city-nakano.or.jp

就労に関するご要望を把握した上で支援するとともに、就労や就労先での課題を解決できるよう、共に考え、様々な提案を行います。

中野区役所庁舎内体験実習～ミニ実習～

【特別支援学校・障害者就労施設等連携事業】

今年度から
はじめました！

これまで行ってきた区役所実習について、「現在の区役所実習でもハードルが高いと思っている人にも案内できる方法はないか？」等のご意見が事業所職員の方からありました。それを踏まえ、連携事業では、今年度から中野区障害福祉課のご協力をいただき「ミニ実習」という形で取り組み始めました。

実習の目的

- * 中野区内の B 型事業所に所属している方へ経験を積む機会として実施しています。
- * 経験を積み自信をつけることで、チャレンジの幅を広げるきっかけとなることを目指しています。

このような方は
ご相談下さい！➡

区役所実習は知っているけれど、
職場の雰囲気や仕事の内容等を知りたいので見学したい。

区役所実習にチャレンジするのは
まだ少し自信がない。

中野区内の B 型事業所の支援者の方と連携し、
その方に合った形でミニ実習を考えていきます！

●お問い合わせはこちらまで
一般財団法人中野区障害者福祉事業団
連携事業担当 畠山
電話：03-3388-2941

特別支援学校と福祉事業所の交流会を開催しました

令和 5 年 9 月 28 日(木)

令和 4 年度から、区内の B 型事業所の皆様にアンケートを行い、「特別支援学校卒業後に向け、在学中に身につけておいてほしいスキルを保護者と共有したい」「特別支援学校の生徒達や保護者に事業所の事を知ってほしい」等の様々なご意見をいただきました。これを受け今年度の連携事業では、〈交流会〉という形で特別支援学校に在籍する生徒・保護者の方へ事業所を知っていただく機会を作りました。交流会では、事業所の紹介や質疑応答だけでなく、会場を提供いただいた B 型事業所である中野区立弥生福祉作業所の皆様にもご協力いただき、施設見学もさせていただきました。

ご参加いただいた 保護者からの声

参加者の皆さまにアンケート回答のご協力をいただきました。一部をご紹介します。

様々な B 型事業所の方からお話を聞くことができ、それぞれの事業所の特徴などが分かりやすく感じました。

また、このような機会がありましたら参加したいです！

B 型事業所を運営する方と意見交換もでき、他の保護者の方々からの質問を聞いて、改めて考えることもありました。

～交流会に参加いただいた B 型事業所～

(敬称略・順不同)

- | | |
|---------------|----------------------|
| * 中野区立弥生福祉作業所 | * 仲町就労支援事業所 |
| * あとりえふぁんとむ | * すばるカンパニー |
| * 東部福祉作業センター | * ふらっとなかの |
| * コロニー中野 | * 杉の子城山 * 杉の子丸山 |

～交流事業～

2023 なかの東北絆まつり「ふれあい商店」出店

～令和5年10月28日（土）参加～

区内障害者施設・団体5団体が参加し、自主製品等を販売しました。当日は気持ちの良い晴天で、会場一帯は地域の人々でにぎわい、活気あふれるイベント参加となりました。

障害のある人ない人の交流促進・理解啓発を目的として、『ふれあい商店』の名称にて例年参加しています

●ココラン（杉の子城山事業所）

販売品）パウンドケーキ、ガレット、ハロウィンクッキーなどの焼菓子

・東北の応援を！と参加しましたが、お客様から「頑張ってください」とお声かけ頂き、私たちが元気や活気を分けていただきました。この応援を糧に、今後もお菓子作りに励みます。

●カサ デ オリーバ

販売品）自家製肉味噌、焼き芋、クッキー、東北復興商品など

・区役所正面での販売で、昨年並みの売上を計上でき、利用者の工賃向上への貢献となりました。コロナ第5種になって以降、人出の多いお祭りに参加でき利用者もリフレッシュできました。

●中野区東部福祉作業センター

販売品）手織物（マフラー・コサージュ・ヘアゴム・ティッシュケース）など

・来場されるお客様が昨年より多く感じました。お祭りの知名度が上がってきていると思いました。利用者も、金魚ねふた作成や東北名物を味わうなど、楽しめました。

●すばるカンパニー

販売品）クッキー、レトルトカレー

・ふれあい商店には毎年参加していますが、区役所前ということで大変売れ行きが良かったです。天候に恵まれ沢山の人が東北を応援するおまつりが賑わい、うれしく思いました。

●スマイル喫茶（中野区福祉団体連合会）

販売品）赤飯（東北のもち米使用）

・炊き立てほかほかの「赤飯」。ご飯ものを販売するお店は少なく、主食を求めて購入される方が多く、好評のうちに完売となりました。



ご協賛をいただきました

東京麒麟ビバレッジサービス株式会社 様

協賛としてペットボトル飲料 480 本をご寄付いただき、当日「ふれあい商店」でお買い物いただいた方に配布させていただきました。

本事業にご理解・ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。



中野区長にもお立ち寄り頂き、記念撮影

多機能型事業所 ワーカライズ ニコの活動

就労移行支援事業所 ワーカライズ ニコ

障害者雇用への就労移行・準備訓練を行っています

ワーカライズ ニコでは、事務補助業務や清掃、軽作業等、ご本人の希望する進路をお聞きし、その方の課題に合わせて毎日個別にスケジュールを立てて訓練に取り組んでいただいています。また、作業やカリキュラムを通して、報告・連絡・相談やビジネスマナー、自主性等「**安定して長く働くために必要なスキルを身につける**」ことを大切に考え支援をしています。

昨年度は、3名の方（事務補助1名、軽作業・事務補助1名、清掃1名）の就職が決まりました。（定員8名）



PC 訓練

自立訓練（生活訓練）事業所 ここね

将来的に就職を考えている方の生活訓練を行っています

ここねでは、「生活リズム」「健康管理」「洗濯や掃除、買物等の生活訓練」「マナー」「コミュニケーション」「気持ちのコントロール」「自己理解」等、**社会人として生活していく上で土台となる生活力**を身につけられるように、作業やグループワーク等のプログラムを通して訓練を行っています。ここねでも個別のスケジュールを組み、職員は、ご利用者の利用目的に合わせた関わり方をするようにしています。

将来就労を目指している方も多く、ここねの利用後、就労移行支援事業所 ワーカライズ ニコを利用し就職される方もいらっしゃいます。（定員12名）



鏡の前で
身だしなみチェック

カリキュラム

就労移行・自立訓練（生活訓練）の合同実施

社会人としての土台となる力を身につけるために、講義やグループワーク形式の「カリキュラム」では、健康管理や生活、自己理解、コミュニケーション、気持ちのコントロール等、さまざまな話題を取り上げて皆様に考え、勉強していただく時間を設けています。

社会人としての土台となる生活力＝安定して長く働き続けるためのスキルでもあるため、ワーカライズ ニコとここね合同でカリキュラムを実施しています。

カリキュラム資料より



カリキュラムの様子



（③次ページにつづく）

～多機能型事業所「ワーカライズ ニコ」～

イベントも充実しています

就労移行・自立訓練（生活訓練）の合同実施

ワーカライズ ニコとここね合同で、お花見や夏祭り、ハロウィーンやクリスマス会等のイベントも実施し、ご利用者と職員で楽しく過ごしています。ここねのご利用者の皆様に季節の飾りつけもまかせ、行事の準備段階から積極的に参加いただくことで「段取り力」や他のご利用者との「コミュニケーション力」のアップにもつながっています！



恒例のくじ付ジェンガ



クリスマス会 のようす

スプーンリレーで
盛り上がりました！

賛助会員募集のごあんない

障害のある方を一緒に
応援して下さい！

事業団は、障害のある方の就労や社会参加に係る様々な活動を支援し、障害のある方もない方も共に働き、共に生活できる地域社会づくりを進める事業を推進しています。

これらの事業活動にご賛同いただき、財政的に援助いただける「賛助会員」（個人・団体）を募集しています。

- ・ 賛助会費：1口1千円から
- ・ 1年度のみでも結構です

●下記までご連絡下さい

「払込取扱票」を郵送させていただきます。
（手数料は事業団負担いたします。）

TEL 03-3388-2941

FAX 03-3388-2942

E-mail info@sfj-city-nakano.or.jp

賛助会費納入状況（令和5年7月27日～令和6年2月29日）順不同

【個人の部】2件：¥12,000

了正 聡 様 匿名

【団体の部】1件：¥5,000

中野区手をつなぐ親の会 様

賛助会費のご協力をいただき、ありがとうございました。

障害者福祉向上のために有効に活用させていただきます。

ご寄付をいただきました

三森 恵美子 様

東京キリンビバレッジサービス株式会社 様（交流事業指定寄付：飲料一式）

株式会社 FO.P 様（高機能マスク一式）

